


4年	小数のたし算	筆算による(1/100の位) + (1/100の位)
【ねらい】 1/100の位の加法の計算の仕方を理解し、それを筆算で計算ができる。		

課題

水が丸い水とうに1.75L、四角い水とうに2.64L入っています。水は、合わせて何Lありますか。

「合わせて」なので、たし算になりますね。

1.75+2.64の計算の仕方を考えましょう。



既習事項

①一の位は一の位、小数の位は小数の位と、位を分ければ計算できそうだな。

②0.01のいくつ分と数えれば整数になるよ。たし算できそうだね。

③整数の計算みたいに、筆算の仕方はできないかな。

自力解決




①【位ごとに分けて】
1.75は1 0.7 0.05
2.64は2 0.6 0.04
合わせて3と1.3と0.09になる。
答えは、4.39です。

②【0.01をもとに】
1.75は0.01が175こ
2.64は0.01が264こ
合わせて0.01が439になる。
答えは、4.39です。

③【筆算を利用して】

$$\begin{array}{r} 175 \\ +264 \\ \hline 439 \end{array}$$

でも本当は小数なので、
答えは、4.39です。

指導上の留意点

- 児童から考えが出にくい場合は、教師側が考え方を想定しておき、提示するようにしましょう。
- 筆算の考え方については、小数点の扱いが式に表れていない場合も、考え方の一つとして取り上げ、全体での話合いの場面につなげましょう。
- 考え方を比較させる際には、比較の観点を絞って発問します。
- ここでは、それぞれの考え方に共通する、「位をそろえる」に着目させましょう。
- 小数のたし算も、整数の計算と同じく、位をそろえれば、計算できることを確認しましょう。
- ③の考え方を基に、小数のたし算の筆算について、計算の手順や小数点の扱い等を確認しましょう。

集団思考

1 それぞれの考え方を確認する。

なるほど、こういう考え方もあるんだ。

2 それぞれの考え方を比べ、共通点をまとめる。

どの考え方も、工夫してたし算をしていますね。では、整数の三桁どうしのたし算のとき、気を付けることは、どんなことだったでしょう。

「たす数」と「たされる数」の位をそろえて計算することです。

①②③の考え方は、位をそろえて計算していますか。





どれもやり方はちがうけど、位どうしをたし算しているよ。

1.75+2.64の計算は、整数の計算のように位をそろえて計算すると、答えを求めることができます。ですから、③の考え方のように筆算を使うこともできます。

整数の筆算と、計算の仕方は同じなのかな。

では、1.75+2.64の筆算の仕方を確かめてみましょう。

3 小数のたし算の筆算について、手順を確認する。

【平成24年度 全国学力・学習状況調査で課題があった問題】

A1(3) 4.6－0.21

宮城県の正答率は64.9%でした。
誤答をみると、1割の児童が、下のように小数点をそろえて位ごとに計算することができていませんでした。

$$\begin{array}{r} 4.6 \\ - 0.21 \\ \hline \end{array}$$

【学習指導に当たって】

$$\begin{array}{r} 4.60 \\ - 0.21 \\ \hline \end{array}$$

- 小数点の位置をそろえて位ごとに確実に計算するために、下のように確実に指導しましょう。
 - ① 小数点の位置をそろえる。
 - ② 4.6を4.60のように0を書いてから筆算する。
- 加えて、数の大きさについての感覚を豊かにして、計算結果を見積もったり、確かめさせることも大切です。